



**シニアのための写真塾**  
孫を100倍かわいく撮る  
GOTO AKI・木村文平…監修 祥伝社  
最近では価格も手ごろになったデジタル一眼レフカメラ。その機能を生かして、すてきな写真を撮りませんか。シニア以外にも活用してほしい「人物を撮るための入門書」です。

## 男性料理講座 男の台所

公民館の男性料理講座「男の台所」。今回は、鍋料理をテーマに開催します。  
寒い時期にぴったりの鍋料理を学んで、家庭でも鍋を囲んで温かいひとときを過ごしませんか。

- ▽日時 平成25年2月7日(木) 午前9時30分～午後1時
- ▽場所 長船町公民館
- ▽講師 徳持朝香さん
- ▽参加費 300円(年間登録料)と材料代



1月のわくわくチャレンジは、「百人一首をしよう」と「ぜんざいを作ろう」です。  
百人一首では、いろいろな遊び方を教えてもらえるので、初めての人も楽しんで参加することが出来ます。  
お正月の雰囲気味わいながら楽しいひとときを過ごしましょう。

### わくわくチャレンジ 百人一首とぜんざい作り

- ▽持ち物 三角巾、エプロン、布巾(食器用)、持ち帰り用容器、餅1個
- ▽定員 20人
- ※平成25年1月4日(金)から受付開始。先着順・定員になり次第締切。
- 問い合わせ先 長船町公民館

### わくわくチャレンジ バレンタインスイーツ作り

- ▽日時 平成25年2月2日(土) 午前10時～正午
- ▽持ち物 三角巾、エプロン、布巾(食器用)、マスク、持ち帰り用容器
- ▽定員 15人
- ※平成25年1月4日(金)から受付開始。先着順・定員になり次第締切。
- 問い合わせ先 中央公民館



楽しみながらバレンタインスイーツを作りませんか

## 1年生から読める日本の名作どうわ 魔術

芥川龍之介…作 丹地陽子…絵 宮川健郎…編 岩波書店

ある時雨の降る晩のこと、小さな西洋館で「わたし」は不思議な魔術を目にします。誰でも使えたと知り、教えてくれるよう頼みますが…。脚注もついているため、子どもでも日本語の美しさも味わいながら内容を楽しむことができます。また、挿絵が不思議な作品のイメージを引き立てています。



Books

## 瀬戸内発見伝

巻の九十六

### 時代を駆け抜けた女性の日記

瀬戸内市の女性の日記が本になりました。

日記を書いたのは吉田得子。明治24(1891)年邑久郡本庄村の正富家に生まれ、その後、笠加村の吉田閑治と結婚し、一子を産み育てた女性です。  
彼女は、西大寺高等女学校を卒業した後、小学校の教員となり、昭和4(1929)年に退職するまで約20年教員をつとめました。退職後は、夫と「吉田ラジオ店」を開業し、ラジオ商の妻として活躍しました。

活字化され、出版されました。

日記を保存し、出版したのは千葉県を拠点に活動する「女性の日記から学ぶ会」(会長・島利栄子)です。

この会では、明治・大正・昭和という時代を駆け抜けた得子の日記に魅せられ、「得子日記研究班」を発足させました。

こつこつと研究を続け、15年が経過したところ、出版を決意しました。それから入力、編集などでさらに1年半をかけて、ようやく出版に至りました。

### 女性の日記に学ぶ会

得子の日記は、明治40(1907)年、16歳のときに始まり、満83歳で亡くなる昭和49(1974)年まで書き綴られ、現在62冊が保存されています。そのうち、明治40年から昭和20年までについて



『時代を駆ける 吉田得子日記 1907-1945』  
女性の日記から学ぶ会…編  
島利栄子・西村榮雄…編集責任  
みずのわ出版 10,500円(税込)

瀬戸内市立図書館、長船町公民館図書室、牛窓町公民館図書室で借りることができます。

得子は、昭和5(1930)年に夫婦でラジオ店を開きました。昭和初期といえば、全

この時代の瀬戸内市の暮らしが実際にはどうだったのか、日記には公式記録などに現れない部分もあり、地域の貴重な資料となっています。